



花火観覧のご案内

【観覧についてのお願い】

会場内では、マナーを守り、他のお客様の迷惑にならないよう、係員の指示を守って観覧してください。他のお客様の迷惑になるような行為が確認された場合、会場内から退場して頂く場合があります。ゴミは、お持ち帰りいただくようご協力をお願いいたします。

【駐車場について】

混雑回避のため、打揚場所周辺は交通規制がかかります。(P.4~P.5参照)
電車・バス等の公共交通機関のご利用をお勧めします。

(協賛者の方)

入場券に同封された指定の駐車場をご利用ください。

(一般観覧者の方)

駐車場(一般用)をご利用ください。

無料：下館総合体育館2100台、総合福祉センター 80台、高島橋駐車場60台、協和中学校200台

有料：下館駅前300台、下館駅東50台(2時間まで無料、以後30分ごと50円、24時間まで上限1,050円)

※各駐車場から観覧エリア近くまでは、臨時の無料シャトルバスを運行しております。(P12)

【禁止事項】

- ・ドローンでの撮影は禁止となります。
- ・安全のため、協賛者エリア・一般観覧エリアいずれも、火気の持込・使用はおやめください。
- ・ほかの観覧者の視線を遮らないよう、テントやタープを立てての観覧・場所とりはご遠慮ください。
- ・近隣の方の迷惑にならないよう、路上駐車や私有地への無断駐車はおやめください。

【安全に楽しんでいただくために】



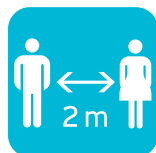
マスクの着用



手洗い



消毒



1~2m間隔



検温実施



体調不良の方は
ご遠慮ください



体調管理

【持ってくるとういもの】

暖かい服装、歩きやすい靴、懐中電灯

※10月中旬の夜は、冷え込むこともあります。十分な寒さ対策をお勧めします。

また、観覧エリアから駐車場までは、街灯が少ない場所も多いので、足元を照らすライトを持参されると便利です。

(花火観覧中のライト点灯は、周りの方へご配慮をお忘れなく)

【荒天時について】

- ・大会は荒天時やその他の事由で、順延、または中止になる場合があります。
- 順延の場合、協賛者エリア入場券は、そのままご利用できます。
- ・順延等につきましては、告知花火や大会ホームページなどでご確認ください。

【筑西市道の駅循環バスの営業について】

- ・定期運行しております「道の駅循環バス」は、大会当日、「道の駅グランテラス筑西」には停車しません。予めご了承ください。

表紙及び本文の背景使用画像=「2021 サプライズ花火」より

【道の駅について】

当花火大会では、3密防止のため、協賛者と一般観覧者とで観覧エリアを分けています。
協賛者エリアである「道の駅グランテラス筑西」の敷地内へは、**入場券のない方は終日入れません。**
予めご了承ください。

また、会場設営等のため、**10月14日(金) 21:00から10月15日(土) 24:00まで**
道の駅グランテラス筑西内への車の乗り入れはできませんのでご注意ください。

無料シャトルバス御案内

※乗客が集まり次第、随時発車します。

一般観覧者用

①下館総合体育館 ⇄ 下館二高

打揚当日 正午～午後3時00分(3台体制)
午後3時00分～午後10時00分(10台体制)

②下館駅北口 駅前通り(スピカビル西側) ⇄ 下館中

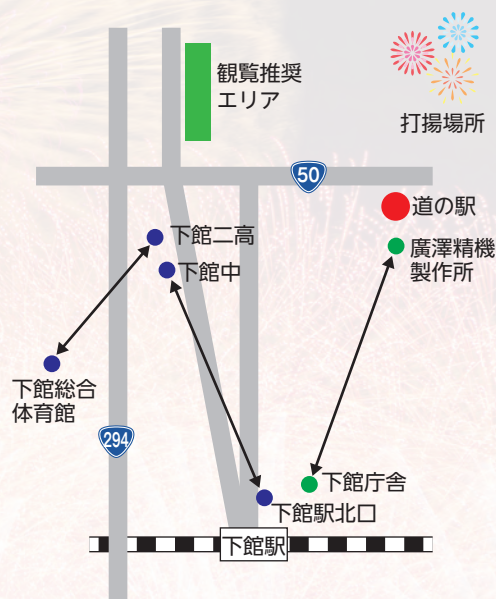
打揚当日 正午～午後9時00分(4台体制)

協賛者用 (乗車券のない方はご利用できません)

筑西市役所下館庁舎 ⇄ 廣澤精機製作所

運賃
無料

花火大会当日のシャトルバスは無料となります。
混雑を避けるため、電車バス等、公共交通機関をぜひご利用ください。



筑西市までのアクセス

■電車を利用して

- 東京駅からは、東京…《JR東北新幹線》…小山…《JR水戸線》…下館で約70分
- 秋葉原駅からは、秋葉原…《つくばエクスプレス線・快速》…守谷…《関東鉄道常総線快速》…下館で約80分

■バスを利用して

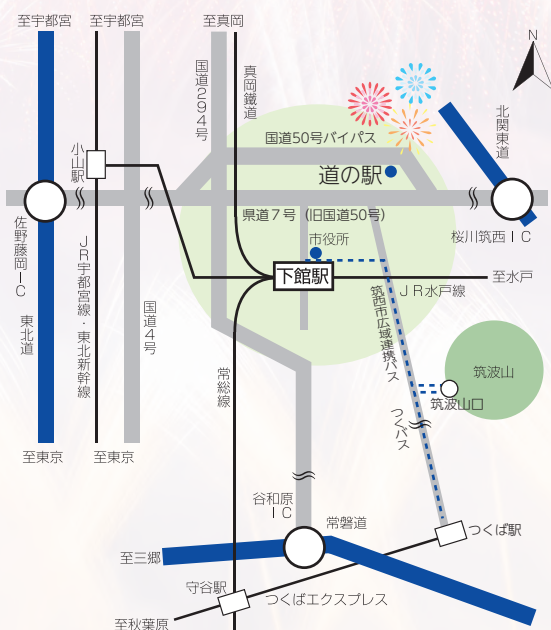
- つくばセンター…《つくバス 北部シャトルバス》…筑波山口…《筑西市広域連携バス》…下館駅北口

■車を利用して

- 東北自動車道 佐野・藤岡ICから国道50号で約60分
- 常磐自動車道 谷和原ICから国道294号で約60分
- 北関東自動車道 桜川筑西ICから国道50号で約20分

【駐車場】

- 本誌4・5ページ「交通規制図」でご確認ください。



大会会場周辺での**小型無人飛行機(ドローン等)の飛行は禁止します。**

不発煙火の 危険防止について

花火大会終了後、現場付近において、不発の玉(球状やらっきょう型のもの)を拾得された方は、市役所または警察署にすぐにご連絡ください。絶対に火をつけたり、たき火の中にいれたりなどしないでください。